こんにちは赤ちゃん訪問だより

No.62　6月7日

大分市民児協　子育て支援部
大分市保健所　健康課

新緑がとてもきれいな季節になりました。
日中は汗ばむ暑さですが、朝晩はぐっと冷え込む日もありますね。
市内にはインフルエンザが流行っている地域もあるようです。
夏に向け、体調管理を頑張って行きましょう。

子　育　て　支　援　部　よ　り

「おはようございます。今日の本は・・」
小学校の読み聞かせの時間です。そこかしこに、いるいる。こちらにも、○○ちゃん。見覚えのある顔の子供達は、みんな子育てサロンの卒業生です。子供達も私の顔を見て、ニコッとします。赤ちゃん訪問をして、サロンにお誘いをし、その２～３年後に一段と大きくなった子供達の笑顔に会える、とても嬉しい瞬間です。

とはいえ、私の地区では年間の出生人数が２年前までは、約 20 人でしたが、昨年度は 10 人をきりました。年々少なくなっていますが、嬉しい事に３人目の赤ちゃん誕生の御家庭が増えてきました。２人目の赤ちゃんの訪問に伺った時に、「次も又、是非訪問させて下さい」と冗談まじりにお話をしていますが、その効果があったのでしょうか・・・

赤ちゃん訪問は、出生した全員の赤ちゃんのお宅に伺っています。保健師さんと、赤ちゃんの近くの民生委員さんと、主任児童委員のどちらかの３人で訪問しています。お母さんも、保健師さんに、赤ちゃんの健康状態を詳しく聞くことができ、又、顔なじみの民生委員さんも来ているという事で、和やかな中でお話も弾みます。訪問の際には、地区社協から絵本と、民生委員さんからかわいいプレゼントをお渡ししています。

来年度は、小学校が一校に統合されます。空気が綺麗で緑豊かな私たちの地区に、もっともっと、たくさんの子供達の笑顔が増えればいいなと願っています。

野津原校区主任児童委員　武田鈴恵

６月４日から 10 日は歯と口の健康週間です。

歯って何本あるんだろう。どんな役割をしてるのだろう。
子どもの歯は 20 本　大人の歯は親しらずを除いて 28 本。
食べ物をかみ砕いて消化を助けてくれる大切な役割をしてくれてます。
虫歯は、悪化してしまったら削るしかない病気。元の健康な状態には戻りません。
そこでまず予防が大切です。
虫歯の原因↓を知って、歯みがきや食べ物を気をつけましょう。

歯質：歯の強さやだ液の力によって虫歯になりやすいかどうかが左右されます。
虫歯菌：主な虫歯菌はミュータンス菌です。
　　この菌はプラーク（歯垢）をつくり、また歯を溶かす酸をつくります。
食べ物：糖質の中でも特に砂糖を含む食べ物や飲み物が虫歯の発生に影響を与えます。

★保健所での歯科相談のご紹介★

毎月市報で募集します。ぜひご利用ください。

- 「はじめての歯磨き教室」（おおむね 10 か月から 1 歳 3 か月未満児）
- 「よい歯を育てる教室」（おおむね 1 歳 8 か月～3 歳未満児）
- 「歯の健康診査」（乳幼児から妊婦・成人）